# 第5次豊明市総合計画 まちづくり指標現状値調査報告書

2023(令和5)年度

# 目次

1	目的······	2
2	2 調査概要	2
	① 調査対象	
	② 調査方法	
	③ 調査期間	
	3 調査結果	
	④ 回収状況	
	⑤ 集計方法·····	
	⑥ 市民向けアンケート回答方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	⑦ 市民向けアンケート属性	_
	⑧ まちづくり指標の趨勢	5

### 1 目的

第5次豊明市総合計画は、40の「めざすまちの姿」が目標として掲げられている。それぞれの目標の達成状況を評価するために、合計154の「まちづくり指標」を市民と行政が協議のうえで設定した。個々のまちづくり指標のうち主観指標の現状値を把握することを目的に、市民等を対象としたアンケート調査を実施した。

### 2 調査概要

### ①調査対象

- A:市民(無作為抽出)
- B:障がい者(無作為抽出)
- C:子ども(市内の小学校5年生、中学校2年生)
- D:保護者(Cの保護者)
- E:教育者(市内の小中学校教員)
- F:企業・事業所(従業員11名以上の商工会加盟団体)
- G:市職員

### ②調査方法

- A 郵送調査法(郵送配布、郵送及びWEB回収)
- B 郵送調査法
- C 集合調査法
- D 託送調査法
- E 集合調査法
- F 郵送調査法
- G 配布調査法

### ③調査期間

2024(令和6)年3月8日~2024(令和6)年4月1日

# 3 調査結果

## ④回収状況

アンケート種別	配布数	回収	回収率
市民	2,000	922	46.10%
障がい者	600	278	46.33%
子ども	1,196	968	80.94%
保護者	1,196	773	64.63%
教育者	576	410	71.18%
企業·事業所	90	64	71.11%
職員	382	361	94.50%
全体	6,040	3,776	62.52%

### ⑤集計方法

各設問に関し、単純集計を行った。

## ⑥市民向けアンケート 回答方法

性別	回答数	構成比
1. 郵送回答	681	73.9%
2. WEB回答	241	26.1%
合計	922	100.0%

## ⑦市民向けアンケート属性

### (1)性別

性別	回答数	構成比
1. 男	377	40.9%
2. 女	468	50.8%
無効回答	0	0.0%
未回答	77	8.4%
合計	922	100.0%

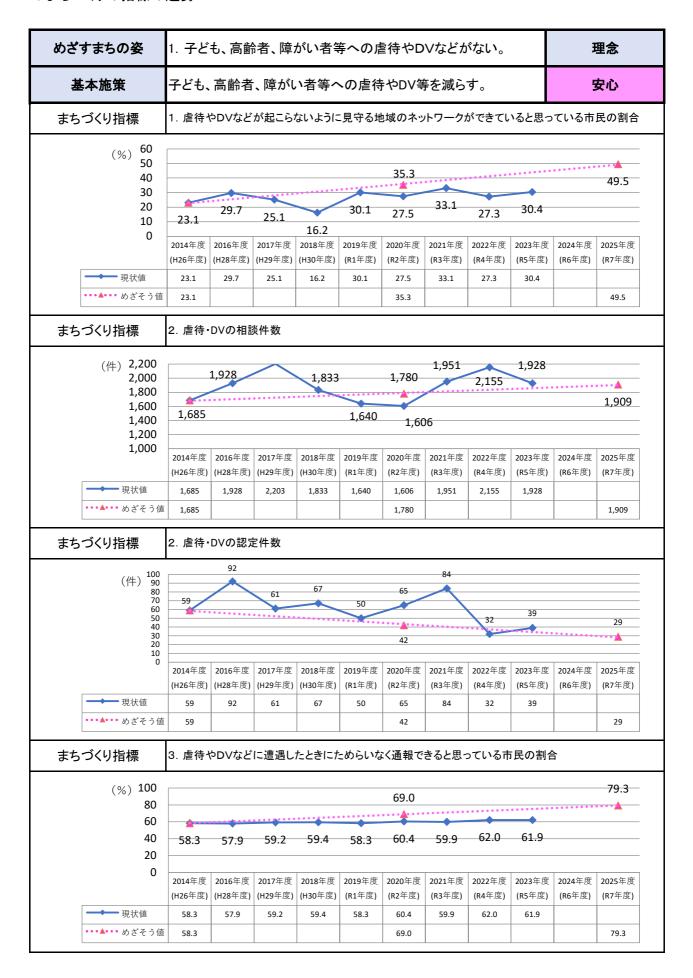
## (2)年齢構成

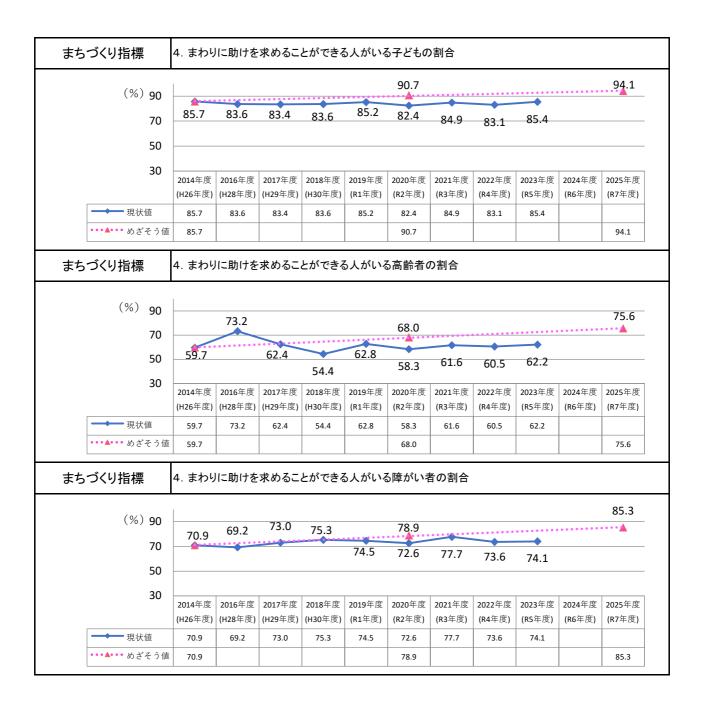
年齢	回答数	構成比
16~19 歳	33	3.6%
20~24 歳	17	1.8%
25~29 歳	43	4.7%
30~34 歳	46	5.0%
35~39 歳	66	7.2%
40~44 歳	50	5.4%
45~49 歳	64	6.9%
50~54 歳	114	12.4%
55~59 歳	73	7.9%
60~64 歳	72	7.8%
65~69 歳	67	7.3%
70 歳以上	272	29.5%
無効回答	0	0.0%
未回答	5	0.5%
合計	922	100.0%

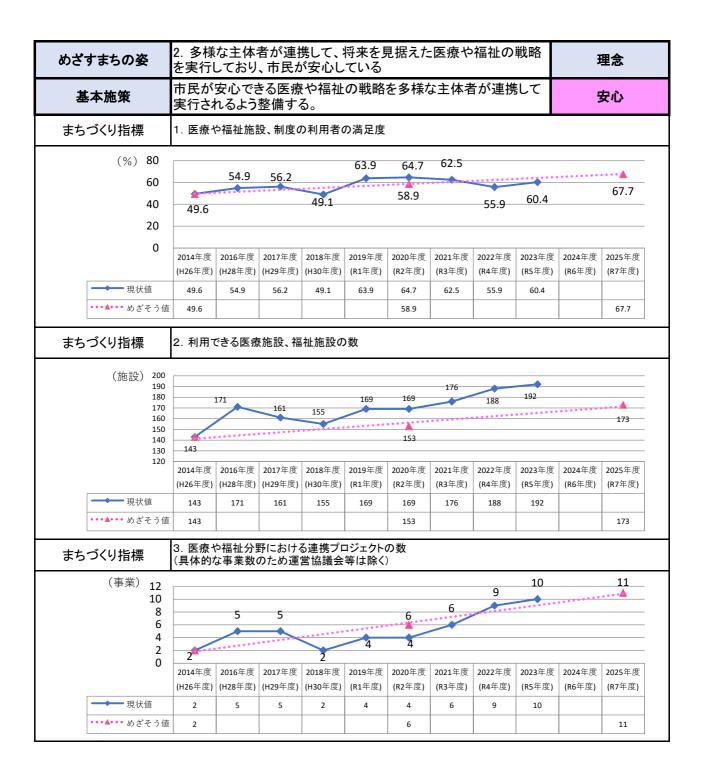
## (3)小学校区

小学校区	回答数	構成比
1. 豊明小学校区	81	8.8%
2. 栄小学校区	153	16.6%
3. 中央小学校区	176	19.1%
4. 沓掛小学校区	134	14.5%
5. 大宮小学校区	84	9.1%
6. 三崎小学校区	91	9.9%
7. 舘小学校区	83	9.0%
8. 二村台小学校区	81	8.8%
10. 校区がわからない場合(町字名)	26	2.8%
11.未回答	13	1.4%
合計	922	100.0%

### ⑧まちづくりの指標の趨勢

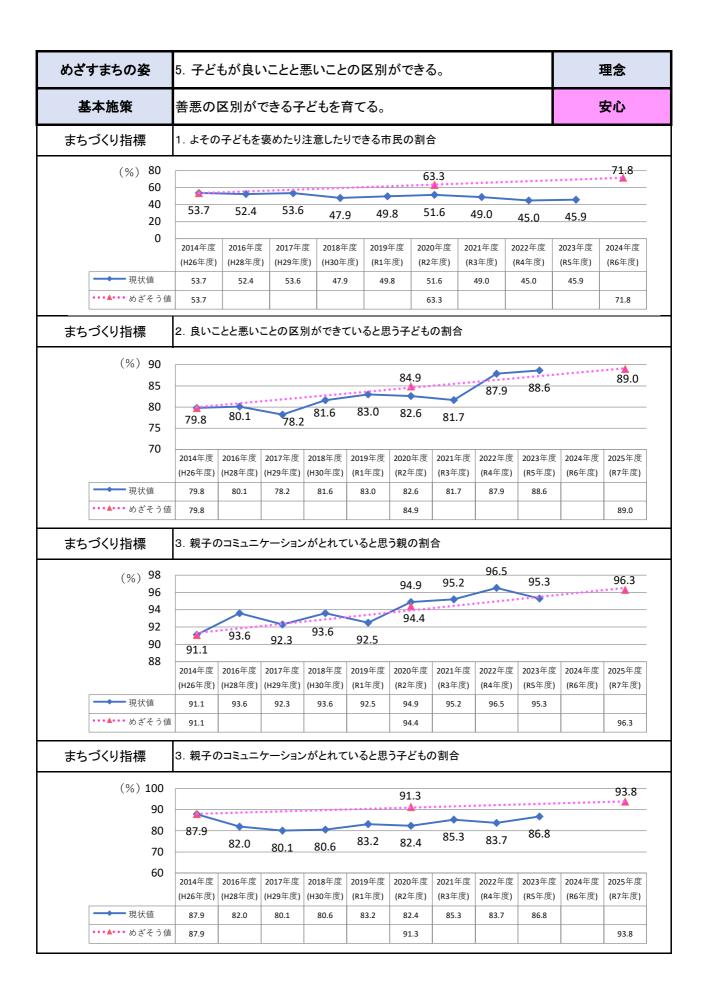


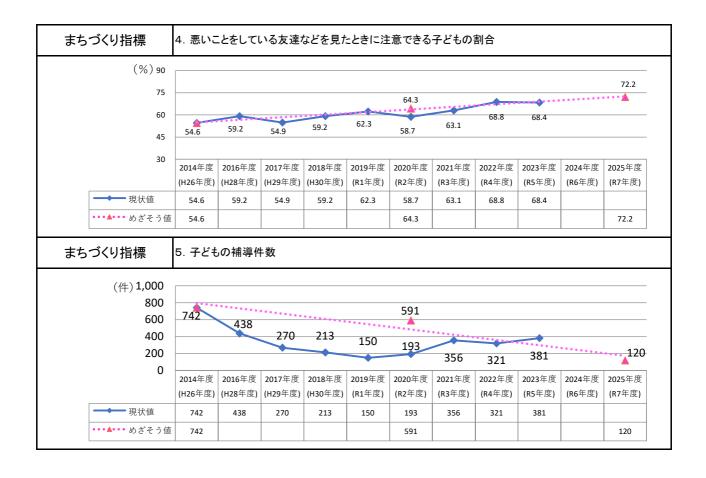


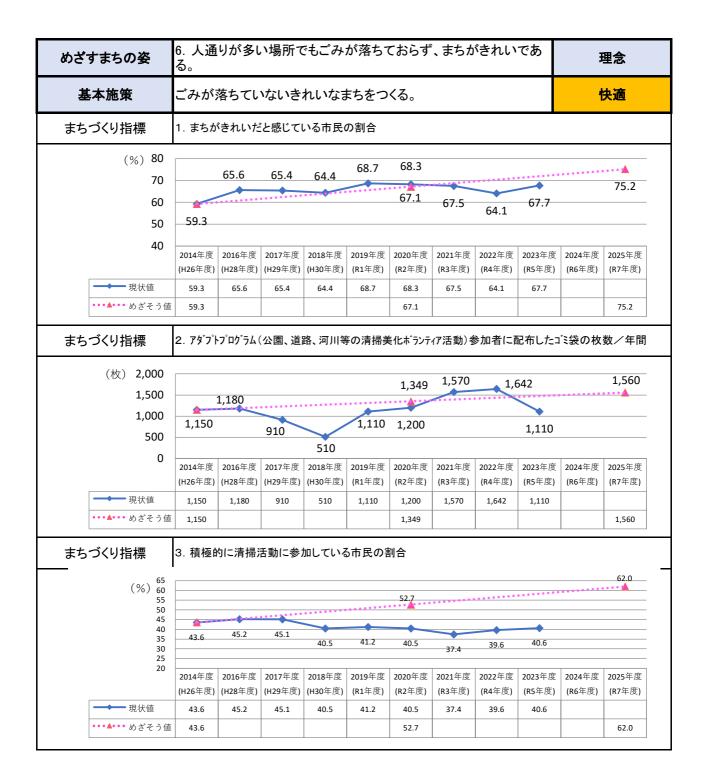


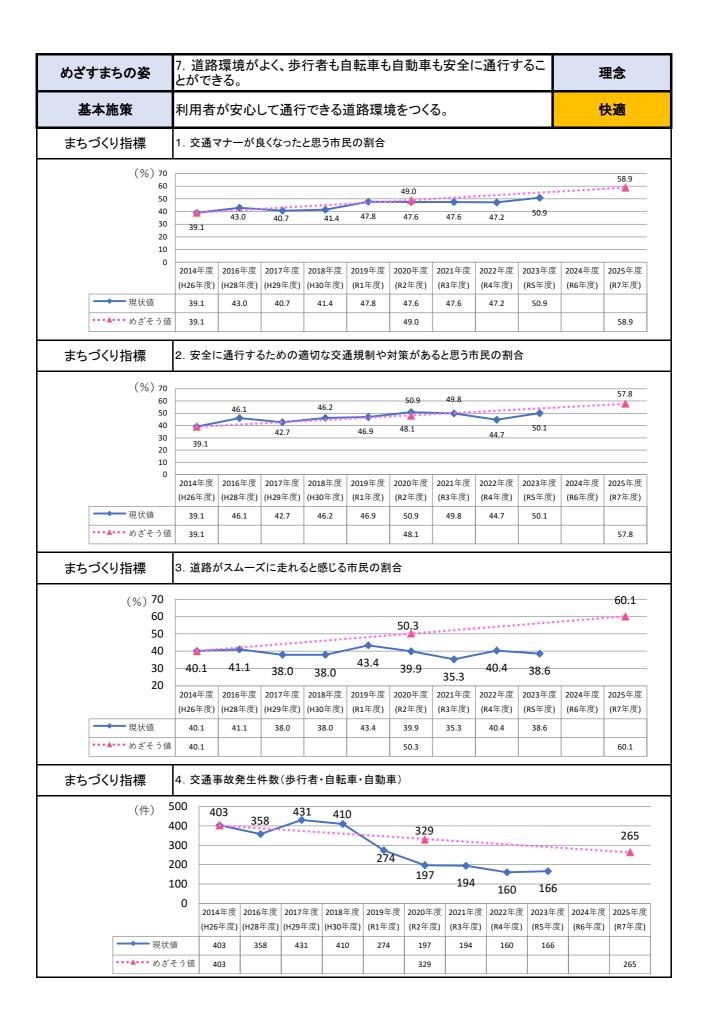


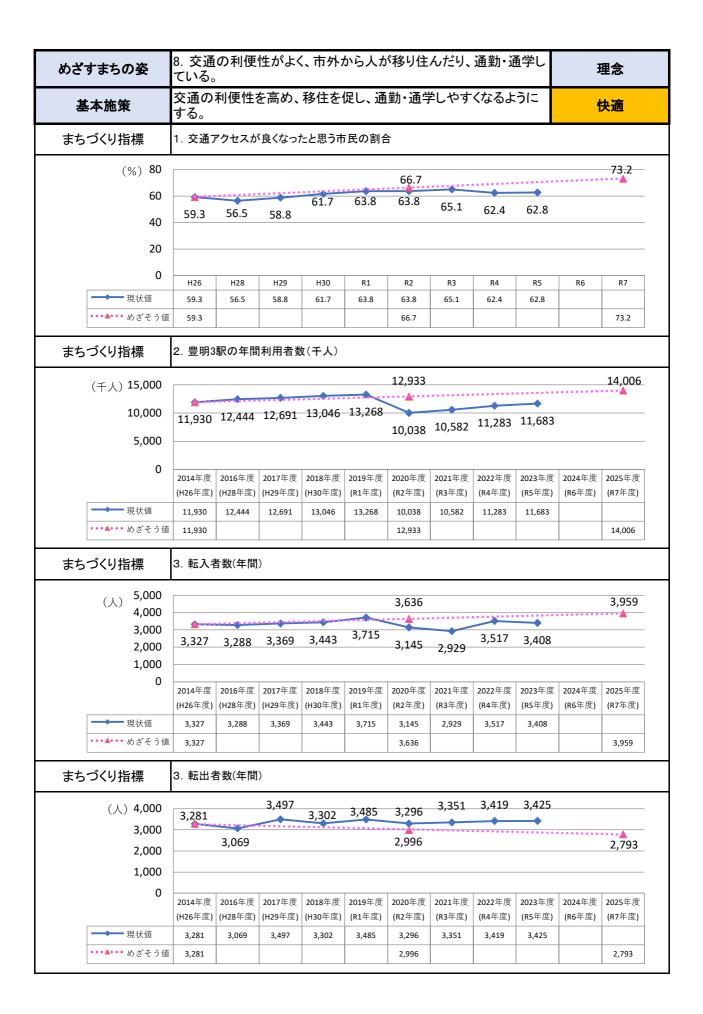
### 4. いじめや自殺、引きこもりがない。 めざすまちの姿 理念 基本施策 子どものいじめや自殺、引きこもりを減らす。 安心 1. 学校以外の習い事やグループで友達ができた子どもの割合 まちづくり指標 (%) 100 80 90.1 80.0 80.0 85.2 80.6 83.2 60 79.2 77.7 76.9 74.5 40 20 0 2014年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 2024年度 2025年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) - 現状値 83.2 80.6 80.0 77.7 76.9 74.5 79.2 •••▲••• めざそう値 83.2 86.7 90.1 まちづくり指標 2. 不登校の子どもの数 (人) 250 200 132 150 203 176 81 78 100 50 75 75 66 2014年度 2016年度 2017年度 2018年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度 2019年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) 現状値 87 75 75 78 81 95 132 176 203 •••▲••• めざそう値 87 66 49 まちづくり指標 3. 学校でのいじめ件数 (件) 100 80 63 60 40 61 59 48 53 52 47 20 2014年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R7年度) 現状値 •••▲••• めざそう値 まちづくり指標 4. 市内の自殺者数 (人) 20 16 12 15 12 11 11 8 10 5 5 0 2014年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度 2025年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) → 現状値 12 11 12 16 **・・・▲・・・** めざそう値 8 5

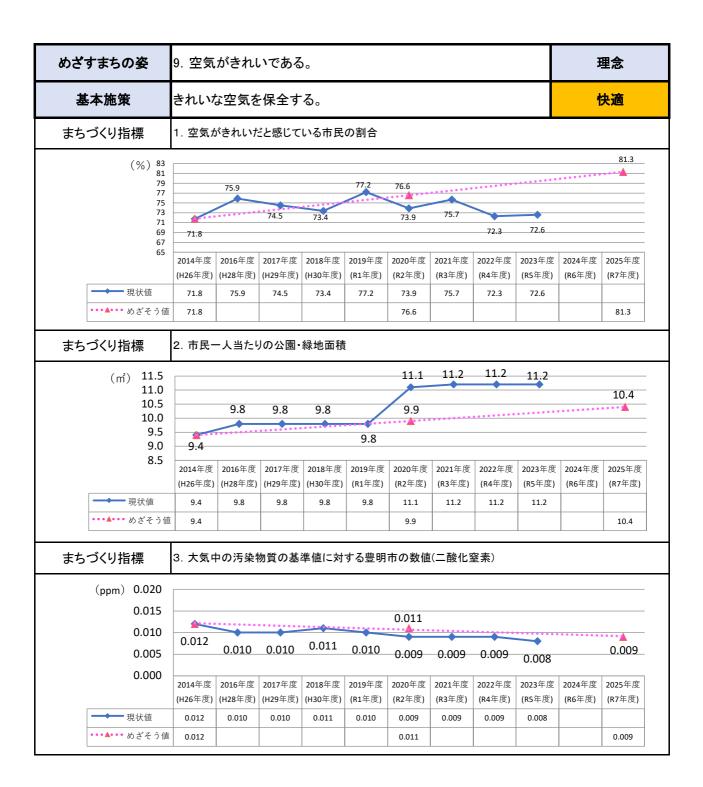




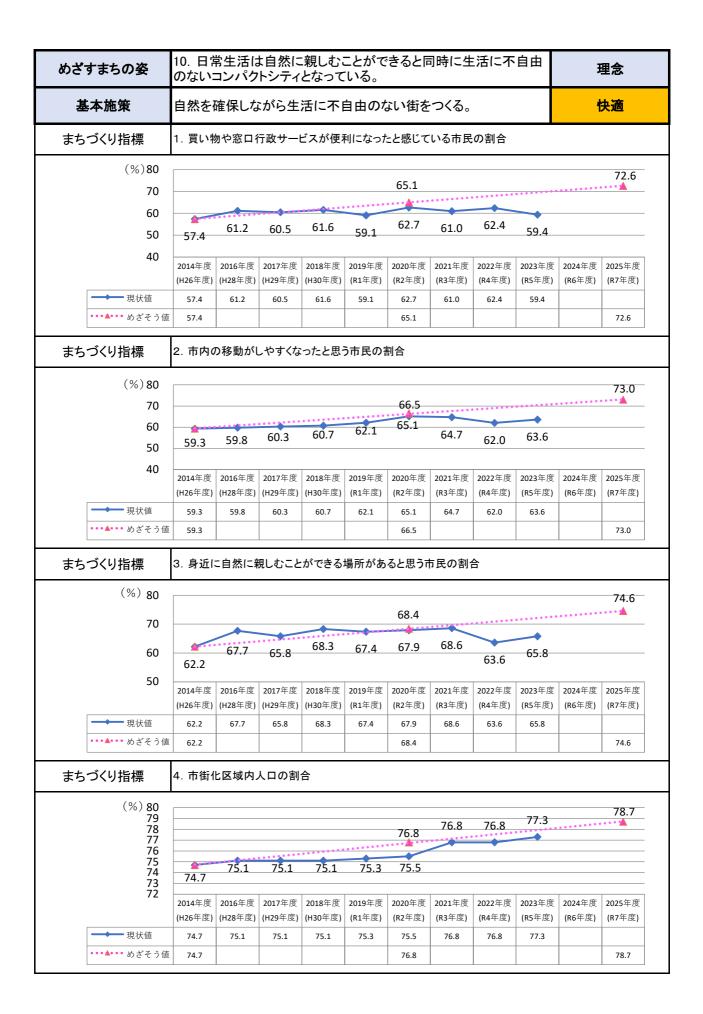


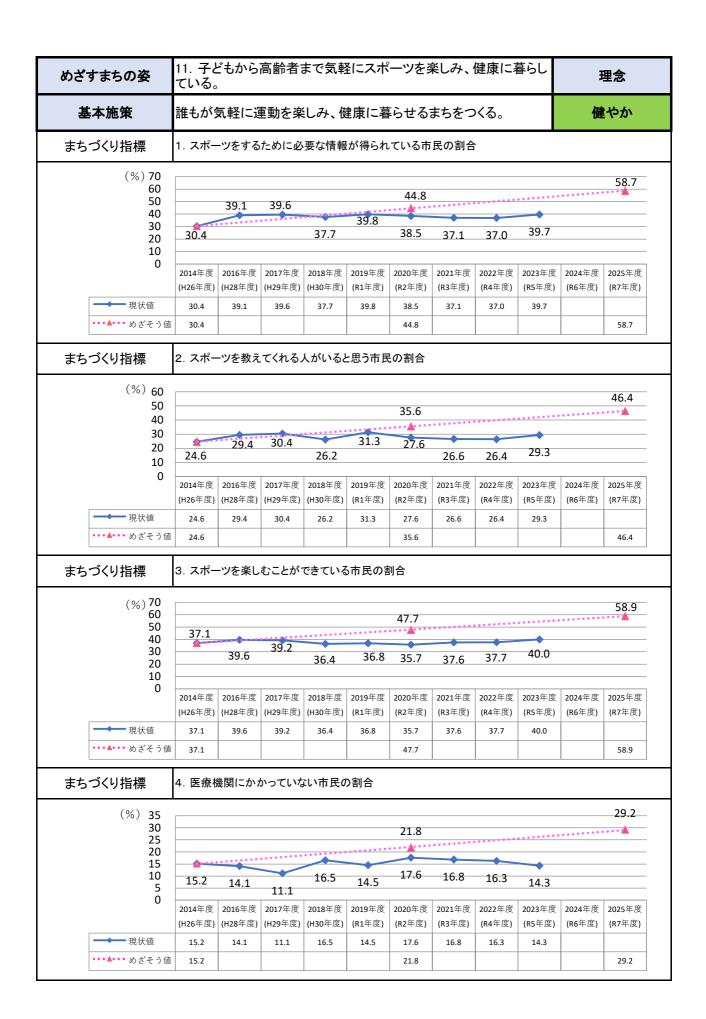






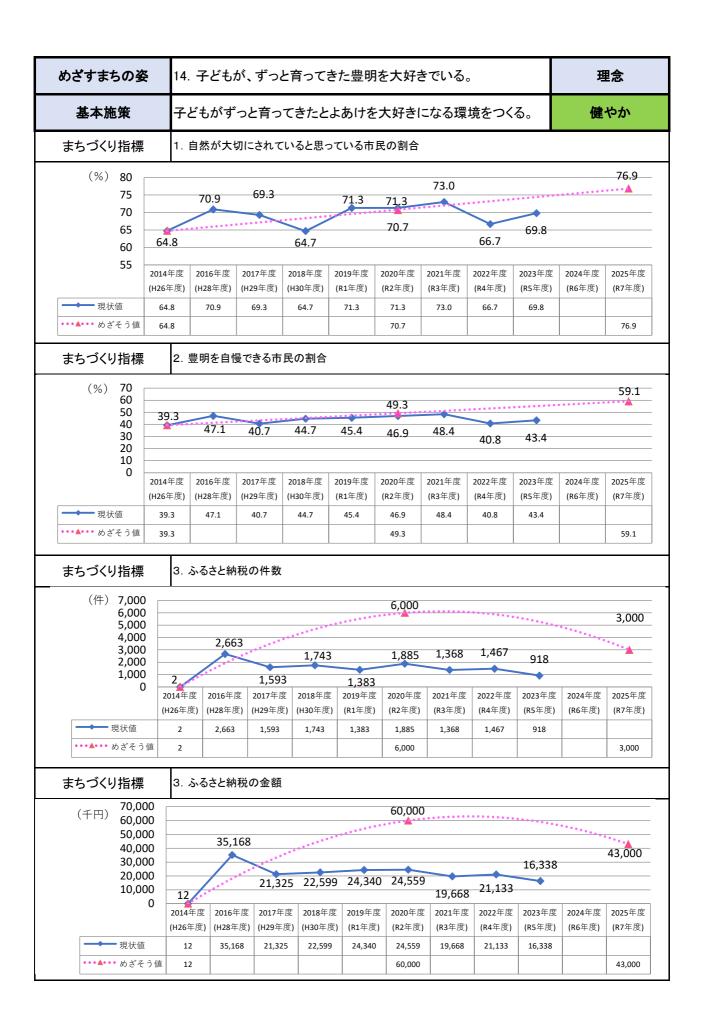


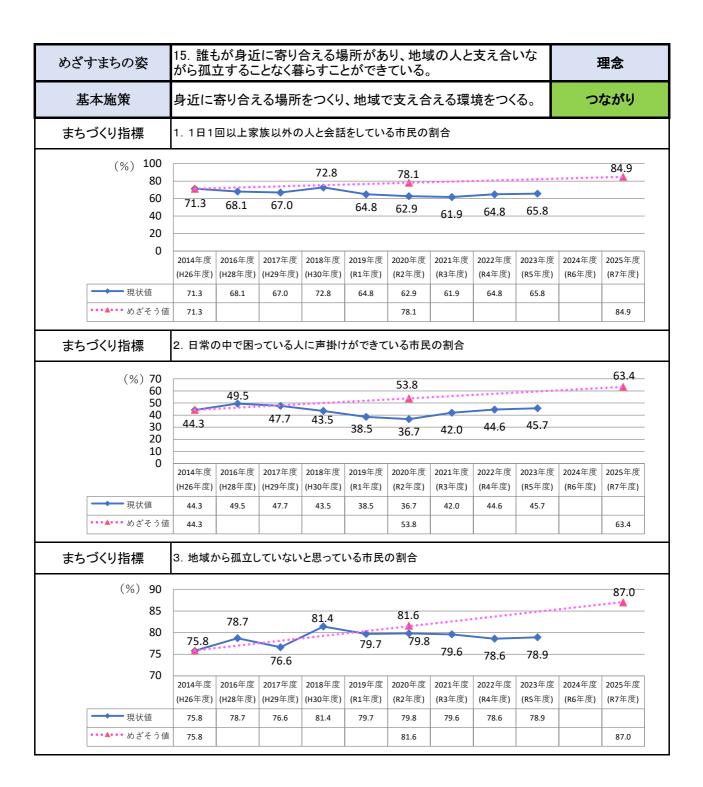


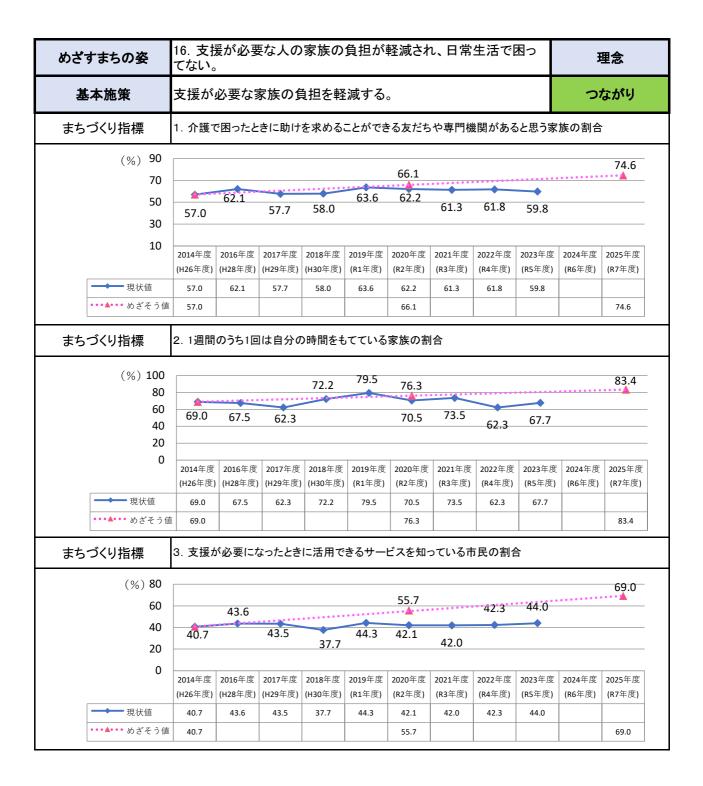
















### 19. 防災を行政任せにせず、普段から家庭と地域の準備と連携が めざすまちの姿 理念 十分できており、災害時には助け合うことができる。 災害に備え、家族と地域の準備と連携ができ、災害時には自発的 基本施策 つながり に助け合えるよう支援をする。 まちづくり指標 1. 家庭で防災対策をしている市民の割合(備蓄・避難場所の確認など) (%)100 67.8 77.4 80 60 60.8 58.1 57.0 59.7 40 62.5 59.4 57 9 52.8 20 0 2014年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度 2025年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) - 現状値 57.2 57.0 52.8 60.8 59.7 59.4 62.5 57.9 •••▲••• めざそう値 57.2 67.8 77.4 まちづくり指標 2. 普段から地域で災害時の対応について話し合っている市民の割合 (%) 60 41.5 50 54.6 40 28.4 30 30.1 30.3 28.0 28.0 20 27.6 26.9 25.2 26.7 10 0 2014年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度 2025年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) → 現状値 28.4 30.1 30.3 26.9 28.0 28.0 27.6 25.2 26.7 •••▲••• めざそう値 28.4 41.5 54.6 まちづくり指標 3. 実体験できる講習の回数(応急手当、初期消火など)/年間 (回) 600 478 500 362 371 344 400 300 112 ..... 200 190 24 100 168 132 87 0 2014年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度 2025年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) 現状値 344 87 132 •••▲••• めざそう値 168 まちづくり指標 4. 火災に備えて住宅用火災警報器が設置してある割合 (%) 100 90 80 70 60 50 40 30 20 0 89.1 80.4 73.8 74.2 72.2 71.0 66.8 66.7 2014年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 (H26年度) (H28年度) (H29年度) (H30年度) (R1年度) (R2年度) (R3年度) (R4年度) (R5年度) (R6年度) (R7年度) → 現状値 71 0 74 7 66.8 66.7 72 3 74 2 73.8 76 1 72.2 •••▲••• めざそう値 71.0 80.4 89.1







